

地域活性化中学生選手権で 最優秀賞を受賞しました

新聞の報道でご存知と思いますが、9月30日(土)、田沢湖畔の「思い出の潟分校」で「さきがけ in 仙北 地域活性化中学生選手権」が行われました。この選手権には市内の五つの中学校の代表が参加し、それぞれが抽選で指定された事業所を訪問してその業務内容を調査し、その上で地域の活性化に向けての提案を行うというものでした。

角館中学校は、3BS.さん、3BK.さん、3CK.さんが代表となって、角館歴史村と青柳家を訪問し、様々な活性化案をまとめました。特に、「ヒストリップ」という造語(「ヒストリ:歴史」と「トリップ:旅行」を掛け合わせたもの)を使って、五感をとおした体験型の観光メニューを提案しました。その中には、甲冑姿のガイドや寸劇で小田野直武を紹介するメニューの他、敷地内の植物や井戸水などを用いた新しいメニューの提案がありました。

活性化のための具体案のよさ、プレゼンの態度や説得力、社会の活性化の視点など総合的な評価の結果、最優秀賞を受賞しました。

今回、生徒の訪問を受け入れてくださった、高橋佐知さんからは「すぐにも取り組みたい内容がたくさんあった。この後も、是非訪問してもらいたい。」というコメントをいただきました。

後日、再度の新聞報道があるとのことでした。他の学校の発表の詳細も掲載されるとのことでした。是非、ご覧ください。



「思い出の潟分校」体育館で
プレゼンスタート



パフォーマンスに
会場から喝采!



プレゼン後のインタビューで
MC也大爆笑!!



熊谷教育長からの賞状授与

仙北市の代表として頑張りました! 第4回秋田25市町村対抗駅伝 ふるさとあきたラン!

10月1日(日)男鹿市で開催されたこの大会に、仙北市の代表として、3BC.さん(3区、34チーム中8位)と3CS.さん(5区、同じく4位)が、期待に応える走りを見せてくれました。仙北市は25市町村中、過去最高の第9位、市の部では第6位と大健闘しました。

二人に、この後の目標を聞いたところ、S.さんは11月の東北駅伝大会での活躍を、C.さんは10月18日(水)の校内駅伝での力走を目標としてあげてくれました。